

我が国循環産業の海外展開事業化促進業務

資源循環分野の脱炭素化促進事業

2025年4月

環境省環境再生·資源循環局循環型社会推進室











1. 事業概要

我が国循環産業の海外展開事業化促進業務

- 海外での廃棄物処理、リサイクル設備等導入にかかる実現可能性調査 (Feasibility Study; FS)を一定額まで支援
 - く対象事業>●廃棄物等の収集・運搬、中間処理、リサイクル、最終処分等
 - ※**国際資源循環に資する事業**を最優先で採択
 - ※二国間の環境協力覚書締結国、ASEAN、ACCP加盟国を重視

令和7年4月11日~同年11月28日

請負

省

公募時期

選定・統括 事業者



委託

事業実施者(採択された事業者)

中間報告、最終報告

吉田南达

事業報告書の提出 フォローアップアンケート回答

5月9日(金)

一次〆切

調査業務内容 事業計画の策定、対象地域における現状調査、廃棄物のサンプリング調査、現地政府・企業等との連携構築、事業性の評価等

支援対象経費 ○人件費、業務費 ×工事費

支援額 上限900万円/件(税込み)

採択予定件数 5件程度/年

1. 事業概要

資源循環分野の脱炭素化促進事業

- 海外において廃棄物等の収集・運搬、中間処理、リサイクル、最終処分に関わるサービスの提供、施設の建設等を行うもので、かつ直接エネルギー起源CO2が削減される事業(廃棄物発電、有機廃棄物のメタン発酵、廃棄物の燃料化等)について、実現可能性調査(Feasibility Study; FS)を支援。
- ※JCM締結国やAZECパートナー国を最優先で採択。

報告書の公表はなし

補助

間接補助



補助事業者

間接補助実施者(採択された事業者)

中間報告、最終報告事業報告書の提出

フォローアップアンケート回答

支援対象経費	○人件費、業務費 ×工事費
補助率	大企業 1/2、中小企業 2/3以内。
採択予定件数	採択案件の補助金額が予算上限(4,400万円)に達するまで
公募時期	令和 7 年 4 月 11 日 ~ 同年 11 月 28 日 5 月 14日(水) 一次 / 切

2. 採択事業について

我が国循環産業の海外展開事業化促進業務(R6)

事業者	事業名	対象国
DOWAエコシステ ム株式会社	ジャカルタ近郊における廃プラスチック資源循環事業	インドネシア
株式会社イーシー センター	ホーチミン市における再生固形燃料(RPF)製造事業	ベトナム
株式会社岡田製作所	バクザン省における有機性廃棄物のコンポスト化事業	ベトナム
A-Tech株式会社	サンホセ首都圏における破砕分別機を活用した資源循環型リサイクル事業	コスタリカ
株式会社エコシステム	ホーチミン市近郊におけるリサイクル材を用いた透水性・保水 性ブロック製造事業	ベトナム

※概要報告書は廃棄物・3R研究財団のHPからも閲覧可能 https://www.jwrf.or.jp/individual/prj_000431.html

2. 採択事業について

資源循環分野の脱炭素化促進事業(R6)

R6(2件)

事業者	事業名	対象国
カナデビア株式会社	インドネシア国のバンテン州における一般廃棄物の焼却熱 利用事業	インドネシア
出光興産株式会社	マレーシア国におけるパーム残渣を活用した燃料化・グリーンプロダクト製造事業	マレーシア

ご清聴ありがとうございました。 皆様の申請をお待ちしております。

